

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団
令和 8 年度事業計画書

公益目的事業

1. スペイン舞踊、音楽の人材育成事業は以下の事業を実施する。(15,167 千円:公1)

1) フラメンコ・コンクール事業(隔年開催)

次代を担う若手舞踊家を発掘、育成するためのコンクール事業。隔年開催。

令和 7 年度に開催した為、今年度は第 14 回 CAF フラメンコ・コンクール開催に向けての準備期間とする。

2) 新人公演事業

CAF フラメンコ・コンクールのファイナリスト達による財団設立記念公演事業。

財団設立 25 周年にあたる今年度の開催に向けて、特定費用準備資金を積立ててきた。

しかしながら昨今のインフレや円安の影響、スペインの急激なインフレにより、当初の計画通りの実施は困難となった。計画的に積立額を増やし、30 周年(令和 13 年度)の開催を目指すものとする。

3) 海外派遣研修事業

スペイン舞踊の質の向上を目指し、本場スペインでの研修の機会を提供する海外派遣研修事業。

前年度実施された第 13 回 CAF フラメンコ・コンクールに於いて決定された優勝者、準優勝、海外留学賞の 3 名の海外派遣研修を実施する。優勝、準優勝者の研修テーマ、期間は個人の自由とし、スペイン往復航空券を提供する。海外留学賞受賞者には、指定留学先(クリスティーナ・ヘーレン財団フラメンコ芸術学校)の1年間の授業受講資格と滞在費補助、スペイン往復航空券を提供する。3 名には計画書・報告書の提出を義務付け、結果報告書をまとめる。

(研修は財団の認める特別な理由がない限り、受賞後一年以内の実施とする。)

4) ワークショップ事業

「ほんものを学ぶ」としたフラメンコ・ワークショップ・アカデミー事業。

公募にて中級以上の参加者を募り、名古屋、東京でスペイン人講師によるワークショップを開催する。

5) 稽古場の貸与

スペイン舞踊、音楽の質の向上を目指して活動している、個人あるいは団体に財団所有稽古場を貸与する。

2. スペイン舞踊、音楽の振興、普及を目指した芸術活動助成事業(4,163 千円:公1)

芸術活動を続けている個人・団体、及び学生が運営する団体が主催する、スペイン舞踊、音楽芸術の普及、向上につながるような国内公演、イベントの企画で、他機関からの助成を受けていないものに対して助成を行う。2026 年 3 月 18 日に実施された選考会の結果、今年

度は以下の作品を助成する。

(選考委員:網谷隆司郎、稲田奈緒美、うらわまこと、新藤弘子)

<令和8年度助成作品>

萩原 淳子/萩原淳子フラメンコ劇場公演事務局

萩原淳子在欧 25 年 カンテ・デ・ラス・ミナス国際コンクール優勝記念フラメンコ舞踊公演
助成金額 120 万円

田村 陽子/Estudio LA FUENTE

田村陽子と Flamenco30 周年記念公演 vol.2 La Negra～ある鳥の孤独～
助成金額 90 万円

南風野 香/(有)コロリード 南風野香スペイン舞踊団

南風野香スペイン舞踊団公演 ザ・クラシコ (THE CLÁSICO)-スペイン舞踊の王道、その
継承と創造-
助成金額 60 万円

中根 麻美子/マノ・フラメンコ国際交流実行委員会

フラメンコ公演国際共同制作 VOL.5 【美しい嘘 -MENTIRA FORMOSA-】
助成金額 30 万円

東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会

2026 年度 東京外国語大学スペイン舞踊部・カンテ研究会 新歓公演
助成金額 30 万円

東京大学フラメンコ舞踏団

東京大学フラメンコ令和8年度五月祭公演
助成金額 10 万円

3. スペイン舞踊振興、普及を目的とする事業(986千円:公1)

1) スペイン舞踊振興、普及のための定期刊行物発行

財団の事業活動の案内、報告をまとめた「財団ニューズレター」を年1回発行する。全国のスペイン舞踊関係団体、メディアを中心に約1,000部配布する。電子化データもホームページ上へ掲載する。

2) ホームページ等による情報発信

ホームページ、Facebook、Instagram上に財団の事業公開、事業の公募、結果報告、財団公演チケット販売等最新情報を随時発信する。

3) 後援名義提供

スペイン舞踊振興、普及のために、当財団が認可したスペイン舞踊公演、イベント等に後援名義を無償提供する。

- 4) スペイン舞踊振興、普及のための財団所有物の貸出
スペイン舞踊振興、普及のためにスペイン舞踊関係者に財団所有物の無償貸出を行う。